

【Web】 固体 NMR 測定（オンライン開催用）

【目的】本講習は、Bruker 社製 AVANCE NEO 500MHz を用いて固体測定（CPMAS）を行う。新型コロナウイルス感染症対策としてオンサイト及びオンラインのハイブリッド開催とする。

【開催日時】 2022 年 7 月 15 日(金)、13 時～14 時（途中参加・途中退室可）

【場所】WEB ミーティング(ZOOM 名古屋大学から配信)

【講師】鳥居 実恵（東海国立大学機構名古屋大学全学技術センター）

【参加対象者】大学の NMR 担当者、技術職員、技術支援員、技術補佐員等

【人数】オンライン参加者：10 名程度

【主催】大学連携研究設備ネットワーク

【講習機器】：Bruker AVANCE NEO 500MHz

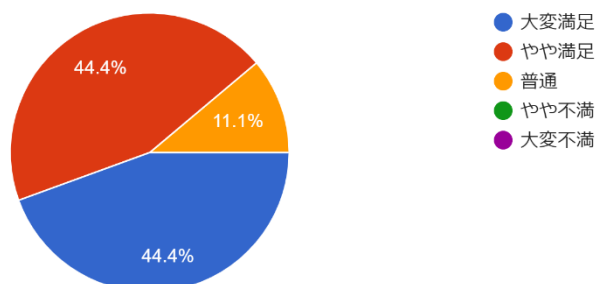
【プログラム】

13:00-14:00 固体 NMR CP MAS 測定

【アンケート】

今回の研修全体((内容、配信方法など様々な要素を含めて)の満足度を選択してください。

9 件の回答



◆前問の満足度を選択した理由をご記入ください。

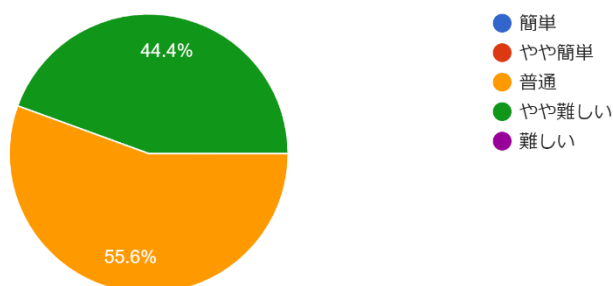
- 初歩から丁寧に説明がされ、具体的な操作方法も示してくれていたのがイメージが付きやすかった。一方で、設定時のパラメータの意味の説明が少なかったり、たまに声を聞き取りづらいことがあったのでついていけない部分もあった。
- 固体 NMR 初心者でもわかりやすい内容だったから
- 名古屋大学現地でのやりとりがちゃんとマイクに入っておらずなんだかわからない場面が多々あったため。固体 NMR やパルス系列の基礎の講習がまずあってほしかった
- 発言が聞き取りにくい部分があった
- 測定条件の調整や原理など、知識の整理ができ、また知らなかったことを沢山学べた

め。

- 実力が初級な為、専門の説明についてはわかっているものと省略されていたのでわからないまま講習が進んでしまった。
- 実践的でためになった。
- スライドも説明も非常に分かりやすかったです。

講習内容についてはいかがでしたでしょうか

9件の回答



内容についての質問、研修についての感想・ご意見があればお願いします（4件の回答）

- この度は参加させていただき、ありがとうございます。装置の導入から8年が経ち、パルスの条件の確認をした方がいいと考えるきっかけにもありました。
- 試料をサンプル管にいれるところをみせていただき参考になりました。音声があればコツ等も教えていただければと思いました。試料を結構な力？で押されていたような所はどのくらい力が必要かとか・・・。
- 初級・中級・上級編を開催して頂きたい。
- そろそろ現地開催の数を増やしてほしい

今後、設備 NW におきまして NMR で行ってほしい講習はありましたら、お聞かせください。（4件の回答）

- スリーブの清浄化、サンプルパッキング(特に、小口径スリーブや、グローブボックス内での作業)、メンテナンスなどについても講習があるとありがたいです。
- 溶液及び固体の多核 NMR に関する講習会
- これから精進していき中級以降の講習を希望できるようになりたいと思います。ありがとうございました。
- 技術職員限定のものがありますが、設備を担当している大学教員にも受講させて頂きたい。技術職員限定は削除して頂きたい。